



平成 17 年 2 月 14 日

各 位

上 場 会 社 名	ニッシン債権回収株式会社
代 表 者	代表取締役社長 天 野 量 公 (東証マザーズ コード番号: 8426)
問 合 せ 先	常 務 取 締 役 合 田 益 己
電 話 番 号	(代 表) 0 3 - 5 3 2 6 - 3 9 7 1

医療機関再生事業への取り組みについて

当社は、独立系の医療機関向けコンサルティング会社である株式会社日本メディカル・パートナーズ(所在地 東京都千代田区内幸町、代表取締役 魚谷 栄司、以下 NMP社)と共同で医療機関再生事業を行っていくことに合意いたしましたのでお知らせいたします。当再生事業につきましては、中央青山監査法人(所在地 東京都千代田区霞ヶ関、理事長 上野 紘志)の協力および支援を得ます。

なお、合わせて当社は、NMP社の第三者割当を引き受け、同社に資本参加することを決定いたしました。

記

1. 目的

当社は、サービサー法に規定されている特定金銭債権の自己買取及び管理回収事業をコアビジネスとして展開しておりますが、企業再生支援事業はサービサーとしてその社会的使命を果たしていく上で最も重要で意義のあるものの一つと捉えており、将来的には事業の柱に育てていくことを考えております。

今回のNMP社への資本参加により、診療報酬債権流動化、院長、事務長ネットワークを活かした医療機関のデューデリジェンス・運営・再生に実績を持つ同社のノウハウと、当社が従来より取り組んできた債権買取機能を活かした財務リストラによる再生手法、ならびに中央青山監査法人の幅広い再生コンサルティング機能を融合させることで、実効性の高い医療機関再生支援を行うことを目的としております。

2. 共同事業の内容

NMP社とニッシン債権回収が共同で医療機関再生ファンドの組成、運営を行い、組入れ案件、当該ファンドのデューデリジェンス、投資後の事業再生コンサルティング面について中央青山監査法人の協力を得ます。

当ファンドは規模 100 床前後の医療・介護施設等を対象に投資を行い、NMP社の医療機関運営ノウハウと、ニッシングループの金融ノウハウを融合させて事業再生を図ります。

第 1 号ファンドは 2005 年 3 月を目処に 20 億円程度の規模で立ち上げ、2 号ファンドと合計で 50 億円程度を組成する予定です。なお、当ファンドには、NMP社、ニッシン債権回収のほか、機関投資家、金融機関等が出資する予定です。

3. 資本参加の概要

NMP社が第三者割当により発行する新株 300 株を当社が引き受け、同時に、当社の親会社である株式会社ニッシンも新株 300 株を引き受けます。結果として、ニッシングループ合計で 600 株(持ち株比率 3.64%)を保有いたします。

(1) 当社取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

取得前の所有株式数	株	(所有割合	%)
取得株式数	300 株	(取得価額	45,000,000 円)
取得後の所有株式数	300 株	(所有割合	1.82%)

(2) 日程

平成 17 年 2 月 18 日払込予定

4. 株式会社日本メディカル・パートナーズの概要(平成 17 年 2 月 14 日現在)

(1) 商号	株式会社日本メディカル・パートナーズ
(2) 代表者	魚谷 栄司
(3) 所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 7 号大和生命ビル 5 階
(4) 設立年月	平成 10 年 9 月 21 日
(5) 事業内容	医療施設、介護施設、健保組合等に関するコンサルタント業
(6) 資本の額	10,000,000 円
(7) 大株主及び 持株比率	魚谷 栄司(79%) 役員・従業員(17%)

5. 業績に与える影響

今回の共同事業及び資本参加による当社の当期業績に与える影響に関しては、軽微であります。

当社は、ニッシングループが目指す「トータル・フィナンシャル・ソリューション」において、事業再生部門を担うサービス企業として、今後も中小事業者の再生支援に積極的に取り組んで参ります。

以 上